

スマートシティの実現に向けた技術提案書

様式1

提出年月日： 2019 年 12 月 28 日

提案団体名： 株式会社Loquat (複数団体による提案も可とします)

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等

※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野
<p>スマートフォンに装着して簡易に眼底写真を撮影できるデバイスと眼の病気を判断できるAIを研究開発している。視覚障害や失明につながる、緑内障、白内障、加齢黄斑変性、糖尿病性網膜症などの眼の疾患を瞬時に見つけることができるAI技術を実現している。</p> <p>糖尿病性網膜症に関してはす既にほぼ間違いなく検出できることを検証済み。</p>	2

(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ

※課題については、別紙の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください

解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>地方の医師不足や医療費・介護費用の増大を緩和する。一部の地方自治体(2%程度)では、現在でも眼の健診を提供し、深刻な眼疾患へ対処している。しかし、コストなどの問題であまり広く普及していない。</p> <p>当社の提供するデバイスとAI技術を組み合わせることで、安価で簡易に視覚障害や失明につながる眼疾患を有する方を早期に発見できる。眼疾患は早期に治療を開始することで失明などの深刻な視覚障害を防ぐことができる。その結果、視覚障害に起因する医療や介護費用を削減できると考える。また、人生100年時代に最後まで見える生活を送り、生活の質向上へも大きく寄与できる。</p>	カ

(3) その他

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
本社	小林大悟	050-1745-6396	contact@loquat.md